



開基120年記念特集

No.11

「北緯45度の大地に生きる動物たち」

撮影・文：富士元 寿彦氏

「雪の妖精は凄腕ハンター ニホンイイズナ (別名コエゾイタチ)」

ニホンイイズナは、体長15cmほどの小さなイタチの仲間です。エゾユキウサギと同じく、褐色の夏毛が白い冬毛に変わるため、白イタチとも呼ばれています。他のイタチと同じく、胴が長くて短い手足をしています。この体型は、狭い隙間に逃げ込んだ小動物を捕まえるのに最適なスタイルです。



雪の妖精みたいな容姿ですが、自分の体の何倍もある獲物を捕まえる事がある「凄腕の名ハンター」です。雪上の足跡だけは、町内のあちこちで見られても、姿は希にしか見られません。



寺島 杏一郎 (きやしま けいちろう) くん
 (平成30年5月22日生・間妻町)
 お父さん 真人さん
 お母さん 優花さん
 いつも2人のお姉ちゃんに遊んでもらって、声がかれるくらい笑って過ごしています。パパの抱っこは嫌いで、ママの抱っこだとご機嫌になります。将来楽しみです。



わが家のエンジェル



清水 颯真 (しみず ふうま) くん
 (平成30年5月26日生・幌延)
 お父さん 和也さん
 お母さん ひとみさん
 毎日兄達にコタコタにされてるふうまです。お昼寝も静かにできません。この遊びにも強制参加です。だけど最近ズリバイでできるよになったのであちこち逃げます。みんなの愛情沢山もらってたくましい男になってね。みなさんよろしく♡



小田 一葉 (こまた いちは) ちゃん
 (平成30年5月19日生・東町)
 お父さん 吉光さん
 お母さん 亜矢さん
 わが家の元気で笑顔いっぱいのお嬢さんです。最近、ハイハイができるようになりました。思いやりのある優しい子に育ててほしいです。



まちのこぎ

男	1,185 (±0)
女	1,145 (-1)
計	2,330 (-1)
世帯数	1,243 (+2)

(平成30年12月末日現在)
 ※()内は前月比

ほろのべの裏窓

● 二月です。やつと幌延町の冬らしくなってきました。雪も積もり、辺り一面真っ白。外を歩けば鼻は赤くなり、耳はしばれて痛くなります。さて、一月にはインフルエンザが大流行しました。職場や家庭など、他の人と長く一緒に過ごすところでは次から次へとインフルエンザにかかる人が出てきたようです。家族全員がかかってしまったという話も聞きました。かからないに越したことは無いのですが、皆さんそれだけ仲が良いということなのかもしれませんね。

■ 手洗いうがいを徹底し、しっかりと食べてたくさん寝て、予防に努めましょう。

● 広報への意見、ご要望をお寄せください。総務財政課総務グループ 電話 5-11111 / 告知端末機 5-8811

平成31年2月 発行 / 天塩郡幌延町
 企画・編集 / 総務財政課総務グループ
 幌延町ホームページアドレス / <http://www.town.horonobe.hokkaido.jp>
 印刷 / 株式会社須田製版